

# 志木ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリー 会長 ジェニファー・ジョーンズ「イマジン ロータリー」  
 2021-22年度 第2570地区 ガバナー 村田貴紀「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を实践しよう」  
 2021-22年度 志木ロータリークラブ 会長 小林八郎「新たな一歩」

## 第2348回 移動例会

2022-10-5

- ◎司会 三上 隆俊 副会長
- ◎点鐘 小林 八郎 会長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎ソングリーダー 田中 幸彦 SAA
- ◎四つのテスト 田中 幸彦 SAA
- ◎ゲスト 尾上 元彦様((株)コンバートワン)



### 「会長挨拶」

会長 小林八郎



やかましかった蝉はいつのまにか鳴りをひそめ、空を見上げると秋の雲がたなびいています。芸術の秋と申しますが、先月の令和4

年度いろは子ども文化賞の美術部門の審査会では、ご協力をいただきありがとうございました。私も、志木っ子たちの生き生きとした素晴らしい作品にふれることができ、感動したところです。

さて、円安が続いており株価も不安定な状況ですが、先月下旬には「民間給与」が3年ぶりに増加し、コロナ禍からの回復傾向がみられると報道されました。

民間企業の社員とパート従業員の昨年1年間の給与は平均443万3千円で、前年から10万円ほど増えたそうです。正社員の平均は約508万円、正社員以外は約197万円とのこと。

しかしながら、原材料費や食糧費の高騰が続き、帝国データバンクによると、10月は値上げする食品の数がピークとなり、6700品目にのぼるといわれています。家庭用ビールも約14年ぶりの値上げだそうです。さらに、電気代の高騰も懸念されているので、地域の人々の暮らしにとって明るい光はなかなか見えてこないのが現実ではないでしょうか。

そこで、持続可能な企業の経営について、少々考えてみました。8月に他界されたカリスマ経営者といわれる稲盛和夫さんは、企業家の育成にも力を注ぎ、若手経営者の勉強会「盛和塾」をつくったり、立命館大学に「稲盛経営哲学研究センター」を開設されたりと数々の取り組みをされました。日本航空の再建も有名ですね。

そのような稲盛さんの経営哲学の根底には「利他の心」があるといいます。「利他の心」という言葉は、倫理や道徳上での言葉で、経営とは無関係ではないか?」と思う方もいらっしゃるかもしれませんが。では、「利他の心」が経営になぜ必要なのでしょう?

実際に、稲盛さん自身も研究者や経営者の方々から、次のような質問を受けることがあったといいます。「経営に『利他の心』が大切だと言われるが、熾烈な市場競争により勝敗が決まっていく資本主義社会で、経営者が『優しい思いやりの心で仕事をしなければならない』などと甘いことを言っているのは、経営などできないのではないか」と聞かれたそうです。

稲盛さんは、そのような質問に対し、「私は経営者が『利他の心』を持つことと、企業の業績を伸ばすことは、決して矛盾するものではない。むしろ、経営者が立派な会社経営をしたいと思うならば、『他に善かれかし』と思う『利他の心』を持ち、『心を高める』ことが不可欠であると考えて、会社経営を続けてきた」と答えていました。

稲盛氏は、京セラと KDDI、日本航空での経営体験から、このような経営哲学を実践し、また経営の根幹を培ってきたのだなと思いました。たくさんのお話や講演で、その経営哲学について言われておりますので、私はひとつだけ紹介しようと思います。

稲盛氏は、1955年に、郷里の鹿児島島から、京都にある高圧電線向けの碍子を製造する老舗メーカーに、技術者として就職し、その会社で、優れたファインセラミックス材料を研究開発しました。事業化に成功したのですが、その会社を退社することになり、当時、27歳の若い稲盛氏は、他に行くあてもなく困っていると、支援してくれる方々が現れ、1959年に京セラを創業し、前の会社の上司・部下など同志7人で京セラはスタートしたそうです。

しかし、いざ会社が始めると、部下からは「これはどうしよう」「どうしたらいいだろう

か」と判断を仰がれ、次々と経営判断を下さなければなりません。会社経営の経験もなく、また経営のあり方を教えてくれる人も身近にいなかったのも、何を判断基準にするべきかで、大変悩み、悩みに悩んだ末に、子どもの頃、両親や先生から教わった「やってよいこと、悪いこと」を判断の基準にしようと考えました。「これからは会社の判断基準を『人間として何が正しいのか』という一点に絞ろう」と、自分にも社員たちにもそう言い聞かせながら、経営にあたることにしたといいます。

また、社員から生活の保証をせまられた際にも、「自分の家族も十分に面倒を見られないのに、社員として採用したばかりに縁もゆかりもない人たちの生活まで、守らなければならないのだろうか」と思ったそうですが、会社経営の真の目的は、なかに住む従業員の幸せを追求することであり、それを実現することが経営者の使命なのだと、ある日気づいたそうです。

そこまでは、普通の話のように感じますが、稲盛氏はさらに、「人類、社会の進歩発展に貢献すること」という一節を加えました。このような経営理念を確立したことは、その後の京セラの経営に大きな影響を与えました。会社の目的を従業員の物心両面の幸福に定めたため、全社員がそのことに共感し、「よし、そういう目的のためなら、私も一緒に会社の発展のためにがんばろう」と言って、皆が一層仕事に励んでくれるようになっていきました。

「全従業員の物心両面の幸福を追求する」という経営理念は、経営者の私利私欲を超えた、従業員のためという「利他の心」にもとづいていたからこそ、多くの社員の共感を得て、社員の総力を結集することができたといいます。

人材もない、資金もない、設備もない、創業当時の京セラにとって、頼りにできるのは、信じ合える仲間との心の結びつきだけでした。全従業員が持つ力を目指す方向に集め、その

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに!

力を何倍にも増幅していく。その中核にあったのが「全従業員の物心両面の幸福を追求する」という、「利他の心」に基づいた経営理念だったといえます。

零細企業から始まった京セラは、その後、売上1兆5000億円の企業に成長して行くのでした。

故西川ガバナーからもよく聞いていました「利他の心」ですが、企業経営だけでなく、私たちのロータリークラブの新たな一歩について考えていく一助にもなると思います。そのような事をいろいろ話し合えるのもロータリークラブの魅力だなと改めて感じているところです。

さて、延期されていた夜間例会も10月後半には開催したいと思います。十杯のお茶より1杯のお酒と申します。多くの皆様の参加をお願い申し上げ、会長の挨拶といたします。

**「理事会報告」**（10/5分） 会長 小林八郎

- 1) ガバナー補佐推薦の件
  - 2023～24年度ガバナー補佐に清水和之会員を推薦することを承認
- 2) 夜間例会開催の件
  - 10/27(木) 夜間例会を開催
  - 歓送迎会を含む（大村氏、内海氏、宮地氏、瀧澤氏、佐藤氏）
  - ※開催時間は後日連絡
- 3) 長期無移動口座の件
  - 志木ロータリーファン্ড口座を解約し、周年事業積立金口座に入金を承認
  - この機会に会計名義の取り扱いと使用頻度の少ない口座を見直す
  - 11月理事会に資料提供し検討する
- 4) その他
  - ①いろは親水公園に時計を寄贈する件承認
  - 社会奉仕委員会で見積り、デザイン等取り組み、11月の理事会で財務状況を見て提出。最終的にGW前に設置か？
  - ②入会希望者の件
  - 入会希望者推薦書を承認

**「幹事報告」**

副幹事 上野剛彦



1. 地区事務所より5件受信
  - ①2022-23年度地区大会決議（案）
  - ②2022-23年度地区大会参加御礼
  - ③2022-23年度第51回ロータリー研究会の案内
  - ④地区会計報告書について討議、書面採択依頼
  - ⑤今月のレートは145円
2. 第2グループより2件受信
  - ①第3回会長幹事会開催案内
  - ②第2回会長幹事会議事録
3. 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会より、令和4年10月23日開催予定事業中止報告受信

**「地区大会表彰伝達」**

会長 小林八郎

30年以上100%出席の正会員表彰



尾崎征男会員 清水良介会員

**「今月の誕生日祝」**

親睦活動委員 西浦建貴

- 4日 荻野光一会員
- 19日 星野博之会員
- 19日 高橋健一郎会員





「お礼のひとつ」 星野博之会員

お蔭様で76歳、後期高齢となりました。母は102歳。つい先日も電話があり、「元気か!!」とのことでした。父、母どちらに似るか判りませんが、元気である限り、皆様と共に活動していきます。ゴルフも誘ってください。よろしくお祈りします。ありがとうございました。

「委員会報告」

●親睦活動委員会 委員長 宮田泰彦



親睦移動例会について

10月27日(木) 残暑払い

場所等詳細は、後日改めてご連絡させていただきます。

●親睦活動委員会 スポーツ担当 大村相基



合同親睦ゴルフについて

志木 RC・富士見 RC 合同親睦ゴルフ開催案内と、参加協力依頼

『ロータリーの友』記事紹介

雑誌委員会 委員長 金剛光裕



『ロータリーの友』10月号記事紹介

【横組】

**P5～** RI 会長メッセージ ポリオ根絶運動について、楽観的でいられる状況とはいえ、今年各地で新たにポリオウイルスが発見されました。予防接種が必要で、このウイルスを根絶する必要があるとの事です。

**P8～** 米山学友 佐古ウスビさん ウスビサコ氏より、日本での経験として、「空気を読む」ということが、ともすれば「空気をよんでるフリをしてるだけ」「空気に逃げている人」ばかりです。とのこと。確かにその通りですが、ある程度曖昧にしてバランスをとることで円滑に進むことも事実です。色々な見方がありますね。

【縦組】

**P4** デジタル時代の企業改革が会社と地域を変える 井領明広氏より、企業におけるデジタル化について。時間の削減に多大なる効果があります。ただ新システムについて、使う人、使わない人分け隔てなく丁寧に説明することが大事との事。

「ショートスピーチ」

「小林会長のことなど」 小泉市朗 会員

本日は、小林会長から、例会で皆様の前で少しお話をしなさい、という指示を受けて、軽く



お話をさせていただきます。時間が限られているので、小林会長との話でもさせていただきます。

最初に僕が小林会長、すみません、八ちゃんと言わせて頂きます、八ちゃんと会ったのは、今から12年程前の八ちゃん達新会員の歓迎会、たしか双葉町のチャンコ屋さんでした。

たまたま僕の前の席に八ちゃんが居ました。少し会が進んだ頃、新人の八ちゃんがこの中で嫌いな人が二人居ると言い出しました。その二人の内の一人が僕だと言って、指を示して、“この人は何を考えているか分からないから嫌いだ”と言い出しました。僕は、人前ではっきりとそんな言葉を言われたことがなかったので、少し驚きました。でもそんなに本場の事を目の前で言われて、“こんな奴が志木に居たんだ”と思い、チョッピリうれしい気持ちになりました。僕は、人に嫌われるのがイヤでもない。好かれればそれだけその人に尽くさなければならぬし、嫌われれば何も関わらなくて済むので。

ところが、何がどう転んだのか分かりませんが、何回か一緒に飲む機会があるうちに、お互いにすっかり気が合うようになってしまったんですね。知り合って話すうちに八ちゃんは誰よりも真面目で、義理堅い男だと思ふようになりました。僕が岩下会員にだまされて急遽会長になった時も、八ちゃんが幹事をやってくれました。

僕のお店も、八ちゃんの発案で店舗の周りをすばらしい庭園風に変えていただき、お客様からも随分評価が上がりました。又、僕の知る限りでは志木ロータリーの将来について顔に似合わず一番真剣に考えているのが八ちゃんだと思います。僕はロータリー歴が長い

だけで出席率も悪く、駄目会員ですが、なりゆきで会長もやらせていただきました。でもいまだに在籍しているのは、やはりロータリーを通じて全く縁のなかった人達と知り合えるようになったことが一番の魅力だったと思っています。それと最高の同級生、岩下の存在があります。今日は小林会長をほめ過ぎてしまったかな。貴重な時間をいただき、ありがとうございました。

## 「卓話」

### 「男性に特化した家事支援・カジオス」

(株)コンバートワン 尾上元彦様



料理や掃除の家事を手段として使い、健康寿命延伸、男女競争参画、ジェンダー平等、ウェルビーイングなどの社会問題解決を目指しています。

男性が自立した家事を身に着けることで日々の暮らしが楽しくなり、高齢になっても家事を行うことで、意欲やポジティブな気持ちが社会保障費の上昇を抑制し、若者が未来に希望が持てる社会に繋がるという仮説のもとに活動しています。

家事を行うと良い事があります。

料理の工程は脳を活性化し、掃除には運動と同等の身体活動強度があるというデータが示されており、家庭に居ながらにして健康状態を保てる可能性があるのが家事です。

しかし、共働き世帯数が専業主婦世帯数の2倍以上になり、女性の社会進出が進んでいる今の日本では、いまだに家事の約8割を女性が担っており、諸外国と比べると日本の女性偏重は顕著です。

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

■和光 21 幸魂ロータリー衛星クラブ 第2第4(土) 13:00～ 和光市中央公民館 事務局 048-465-0088

男性が家事に関わる必要性については、以下の3点に注目しています。

1. 女性の家事負担が大きく、期待されている社会での活躍の障害となる。
2. 単独世帯が増え、令和2年には38%のメジャーになっている。
3. 男性による老々介護、独居が増える予測である。

家事は男性にとって必要ですが、継続させるには関わるプロセスが問題となります。

女性目線では、どうしても義務感や押し付けになってしまいがちですが、男目線で、男性のビジネススキルを活かせ、楽しくポジティブな家事に変換し定着させるのがカジオスのやり方です。

最初は鼻で笑われていた活動ですが、少しずつ理解され、今年も志木市内だけでなく市外からも講座の依頼を頂いています。

家事にご興味のある方は、カジオスまでご連絡下さい。



●出席報告 出席向上副委員長 武藤典夫

会員数41名	出席義務者38名	免除者3名
本日出席 36名	本日欠席 5名	本日出席率 90.00%
前々回 MU (3名中0名)	前々回修正出席率 95.00%	平均出席率 92.85%